

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

着々と土を盛っています～工事見学会～

令和7年12月25日(木)に小学生19名とその保護者17名に工事の紹介をした後、人力盛土体験等を行っていただきました。一生懸命な子どもたちの姿からは元気を貰え、今回の取り組みを通じてインフラ整備や建設産業に興味をもってもらえたら嬉しい限りです。

また、令和8年2月12日(木)に坂部区および坂部財産区役員の方々31名に現場の案内及び進捗状況についてご報告をいたしました。引き続き、安全かつ円滑な工事進行に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

今後も折を見てこのような機会を設けてまいります。

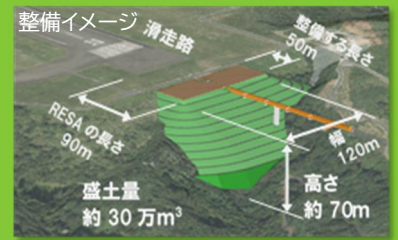
当日の様子



滑走路端安全区域 (RESA) とは

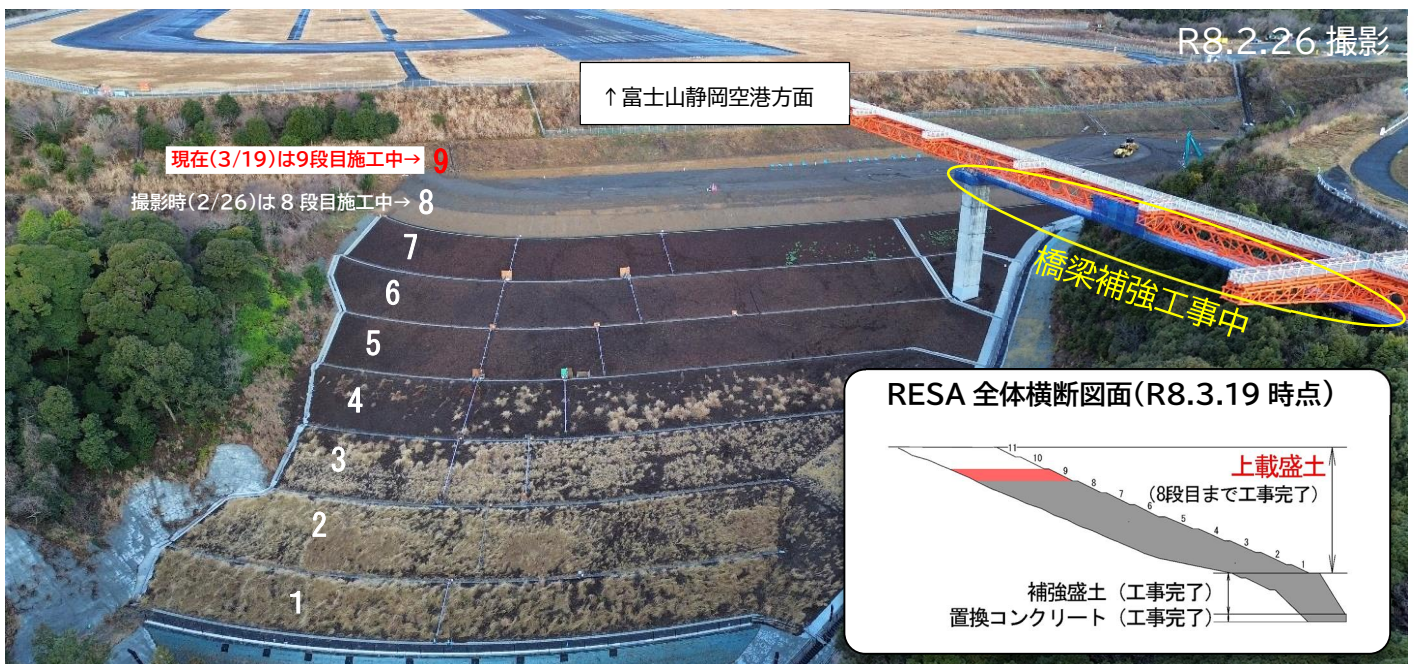
RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」などの事故を起こした際に、航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことを言います。

富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



RESA 施工状況

現在、上載盛土工事を施工しており、令和8年3月末時点で全11段のうち、8段目までの施工が完了し、9段目を施工しています。現場及び運搬ルート近隣の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



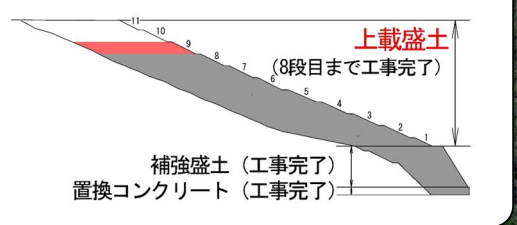
R8.2.26 撮影

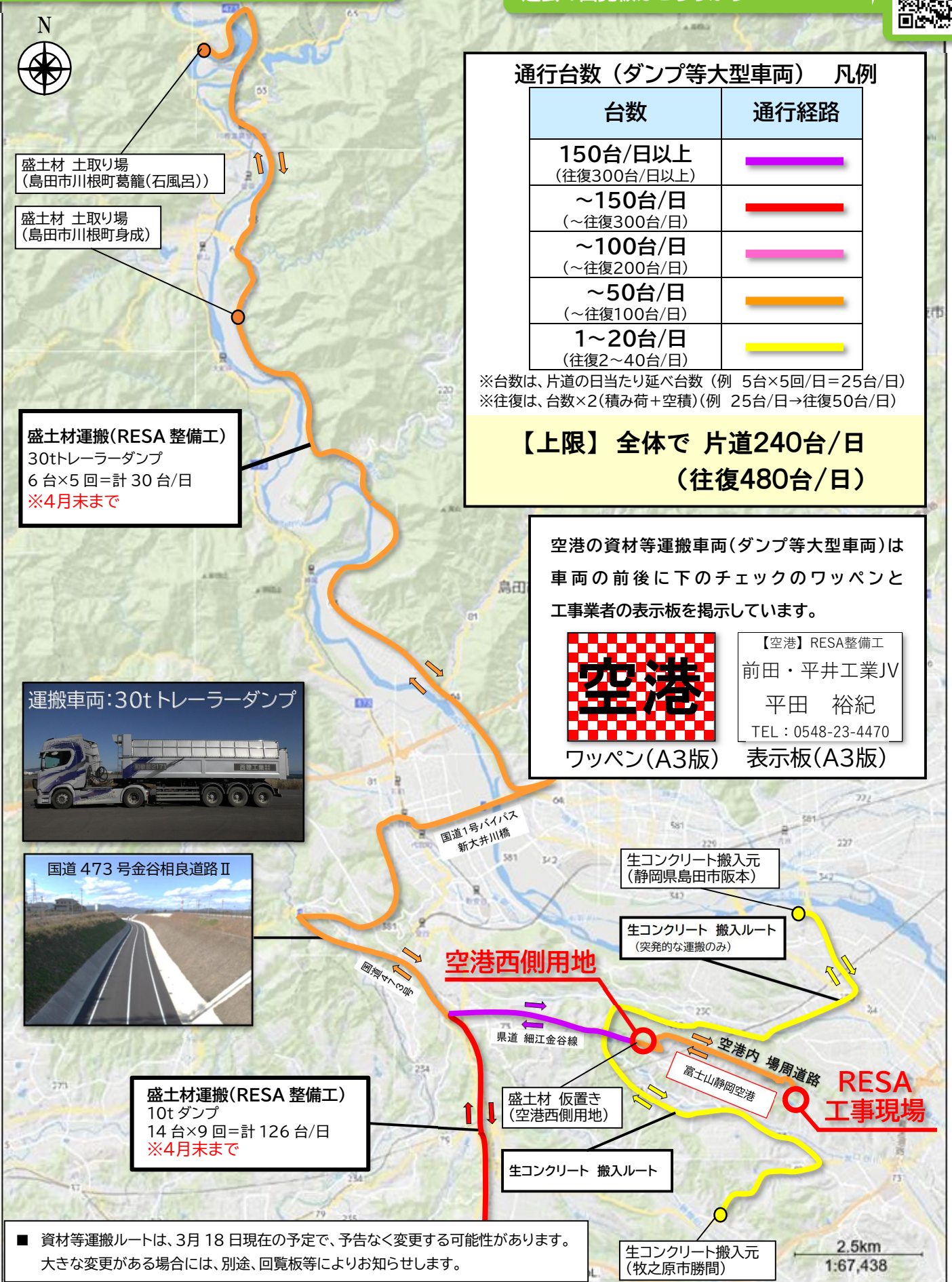
↑富士山静岡空港方面

現在(3/19)は9段目施工中→9

撮影時(2/26)は8段目施工中→8

RESA 全体横断図面(R8.3.19 時点)





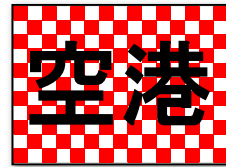
通行台数 (ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路
150台/日以上 (往復300台/日以上)	
~150台/日 (~往復300台/日)	
~100台/日 (~往復200台/日)	
~50台/日 (~往復100台/日)	
1~20台/日 (往復2~40台/日)	

※台数は、片道の日当たり延べ台数 (例 5台×5回/日=25台/日)
※往復は、台数×2(積み荷+空積)(例 25台/日→往復50台/日)

**【上限】 全体で 片道240台/日
(往復480台/日)**

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。



ワッペン(A3版)

【空港】RESA整備工
前田・平井工業JV
平田 裕紀
TEL : 0548-23-4470

表示板(A3版)

■ 資材等運搬ルートは、3月18日現在の予定で、予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には、別途、回覧板等によりお知らせします。

※出典:(株)MIERUNE 背景地図を空港調整室が編集

静岡県 空港管理課空港調整室(島田土木事務所駐在)

〒427-0019 島田市道悦5丁目7-1 TEL:0547-37-7316 FAX:0547-37-7319

Eメール:airport-cyousei@pref.shizuoka.lg.jp